



梅雨明けも間近になりました。皆さま、お変わりなくお過ごしのことと思います。平成28年6月2日～23日まで平成28年度第2回定例会が行われました。議案では、第1回定例会の当初予算が市長選挙に伴い、骨格予算であったため、たくさんの補正予算が組まれました。

また一般質問では、市長が選挙戦から掲げている、『日本一元気な健康都市おおぶ』を実現するために、今後どのような取組を進めていくお考えかを質問しました。一般質問の様子は、大府市議会ホームページのインターネット録画中継でご覧いただけます。

一般質問抜粋

『日本一元気な健康都市おおぶ』を実現するために

質問：市民の健康を維持・増進するための取組はどのように進めているか。

答弁：
平成26年3月に策定した「新健康おおぶ21プラン」では、「健康寿命を伸ばし、長生きを喜べる健康都市」の実現に向け、毎年、健康都市プログラムを見直すことにより、計画の進捗管理を行っています。
計画では平成35年度の基本目標として、健康寿命を男性80歳、女性を85歳とし、客観的データの目標として、「健康寿命日本一」、主観的目標を「健康感じるおおぶ」として、「健康だと思ふ」、「長生きして良かった」と思う人を増加させることを目指している。

質問：まちの健康を維持・発展するための取組をどのように進めているか。

答弁：
市民が意欲的に健康づくりに取り組むには、わたしたちの「まち」自身も健康でなければなりません。新健康おおぶ21プランでは、市民の健康づくりを支える社会環境の整備も進めることとしています。
具体的な取組としては、ウォーキングマップを改訂し、魅力的なコース紹介とトイレや休憩場所を記載した他、気軽に運動が楽しめるように公園や緑道を整備すると共に、こういった場所に健康遊具を設置するなど、多面的な環境整備を行っている。

質問：協働のまちづくりによる『健康都市』を築くための取組をどのように進めているか。

答弁：
「健康都市おおぶ」の推進には、「市民力」、「地域力」、「都市力」の三つの「力」が相互に調和する、協働の視点での取組が欠かせない。
今後も、社会情勢の変化や課題を先取りし、市民、地域、事業者と行政が連携し、市民の健康づくりの裾野を広げていくとともに、新健康おおぶ21プランを着実に推進することで、「日本一元気な健康都市おおぶ」の実現に向けた取組を進めていく。

最後に、

「市民の健康」を維持・増進するためには、市民ひとりひとりの健康は自らの責任で管理し、改善していく意識を高めること。「まちの健康」を維持・発展するためには、市民、地域、事業者、行政が、協働の精神を持ちひとつとなり、力を合わせ取り組んでいかなければならないと思います。

そのためにも、「健康都市」とは、どんな意味をもっていることなのか、市民のみなさんが理解することは重要なことです。色んなかたちで、事業・啓発をされていますが、今後もひとりでも多くの市民のみなさまに理解してもらえるような、取組を進めていただきたいと思います。

「新健康おおぶ21プラン」で記されている、「健康寿命を伸ばし 長生きを喜べる 健康都市」を目指し、市長の答弁でもありました、「人の健康」と共に「まちの健康」への取組を推し進めていただき、市民のみなさまが、日々の暮らしに幸せを感じ、いつまでも住み続けたいと思えるまちとなり「日本一元気な健康都市おおぶ」が実現することを願います。

と意見を述べさせていただきました。

1. 安心して子育てと暮らができるまち

●子ども・子育て応援基金積立金 21,000千円

子ども・子育て応援基金に積み立てを行い、子ども・子育て支援事業計画に基づく事業発展の充実を図る

●小規模保育事業開設準備経費補助金 12,500千円

民間の小規模保育事業施設を誘致するため、開設準備費用に対する補助金を実施

2. オンリーワンの健康都市づくりと発信

●がん検診委託料 7,247千円

ピロリ菌の抗体検査を新たに実施するため委託料を増額、胃がんの発生を抑制することにより市民の健康増進を図る

●庁舎管理事業 6,841千円

市庁舎敷地内において、仮称「健康の小路」として健康器具やコグニサイズができるラダーを設置

3. 教育新生による人づくり

●中学校整備工事 11,533千円

大府中学校のバスケットゴール改修工事、大府北中学校の屋上防水改修工事を行い老朽化した施設の更新

●競技スポーツの推進事業 4,538千円

委託料を増額し、大府市のゆかりのあるリオオリンピック出場選手のパブリックビューイングを実施

4. 賑わいと潤いが感じられる快適なまちづくり

●生活道路整備促進工事 5,000千円

側溝の整備や舗装の補修等の工事費を増額、生活道路の整備を促進

5. 災害のないまち安心安全で住みよいまち

●民間木造住宅耐震改修費補助金 9,000千円

耐震改修工事の補助金を増額し、民間住宅の耐震改修を支援

●防犯カメラ更新等工事 8,194千円

大府駅・共和駅周辺における18基の防犯カメラの更新・新設費用を新たに計上し、市民の方の安心して安全に暮らせるまちづくりの推進

6. 働く場があり豊かな暮らしのできるまち

●ふるさと納税業務委託料 5,557千円

ふるさと納税業務において、特産品を返礼品として活用することを開始するにあたり、寄附金に対する返礼品業務を委託し、地域ブランドの向上等を図る

7. 持続可能な行政経営

●情報化推進基盤の整備事業 47,871千円

市の基幹系システムのネットワーク強靱性向上対応機器の導入等のため委託料、借上料を増額し、庁舎情報基盤のセキュリティの強化を図る

●懇談会事業 1,151千円

ファシリテーターを含む委託料を計上し、市長が地域に出向いて市民の声を聴くための「まちトーク」を開催

★トピックス

今年度は、厚生文教委員会に配属され、年間研究テーマ「健康づくり」について勉強させていただきます。

どんなことでも構いませんので、ご意見やご質問などありましたら下記までご連絡ください。



<http://k-hisako.jp>

木下ひさ子後援会事務所

OBU 木下ひさ子

検索

〒474-0035 大府市江端町二丁目88番 TEL/FAX:0562-48-0244 メール:info@k-hisako.jp

